11月11日(水)に参観日・懇談会をしました

今回はおりがみで「ぱくぱく」を折る活動をしました。先生の説明を聞きながら、掲示しているおり方の見本も参考にして、自分でぱくぱくを折る姿を見てもらいました。できあがったあとはペンで模様やマークを描いて、親子や近くの友だちとぱくぱくで遊びました。「ここが出たらあたりだよ」「ここだと（選ぶと）ハートが出てくるよ」など、自分の工夫したところを見せあいながら楽しんでいました。



参観の後は保護者の方は別室で「親プロ」（親の力をまなびあう学習プログラム）のファシリテーターの方に来ていただいて「もうすぐ小学生！～期待と不安の中味とは？～」の題材をもとに話し合いをしていきました。予想される不安が書かれたたくさんのカードの中から、自分の気持ちに当てはまるものを１枚選び、それについてみんなで思いや考えを出し合っていきました。カードがあることですぐに話し合いが始まり、意見もたくさん出て、和やかな雰囲気の中で、半年後の就学を目標に今できることを確認し合いました。最後は、わが子が小さかった頃を思い出しながら読み聞かせを聞き、今の成長を実感し合いました。



ファシリテーターの方の進行で話が盛り上がっていました。



「あなたがとってもかわいい」の絵本をみんなで聞きました。

湯田保育所との交流をしています！！

今年度、同じ敷地の東側に位置する湯田保育所さんと交流をしている湯田幼稚園。毎月１回５歳児ぱんだ組の友だちが湯田幼稚園に来てくれて、一緒に遊んだり活動したりと交流を深めています。

そんな中、11月13日（金）には３歳児りす組・うさぎ組の友だちが幼稚園に「遠足」に来てくれました。これまでお散歩で幼稚園の周りを通り、時に挨拶を交わしていた３歳児さんが「おはようございま～す」と元気に来てくれ、広い園庭で落ち葉や木の実を拾ったり、砂場で遊んだり、幼稚園のうさぎのちっぷちゃんと触れ合ったりして過ごしました。



園庭で賑やかに遊ぶ３歳児さん

20日（金）には５歳児ぱんだ組のみんなが来てくれ、一気に幼稚園が賑やかに。ドッチボールやといをつなげての船流し、落ち葉やどんぐり拾い、自然物を使った制作などなど…思い思いに遊びが始まりました。また、ぱんだ組で楽しんでいるという『紙コップタワー遊び』を幼稚園の友だちとしようと、約3,000個もの紙コップを持参してくれました。思いっきり好きな遊びを楽しんで、最後は２人組でふれあい遊びもしました。回を重ねるごとに仲良くなっていくこどもたち。お別れの時には何度もハグやタッチをし、「バイバーイ」と手を振りあって次回の12月に思いを馳せながら交流を終えました。







すっかり顔なじみになり、気が合う友達ができた子もいます



大人もはまる紙コップタワー



大人数でするドッチボールのだいご味を味わいながら投げたり取ったり、当てたり当たったりを楽しさをしっかり感じていました！



いつも人気のうさぎのチップちゃんとの触れ合い

湯田幼稚園は今年度末をもって閉園となり、2029年度には、湯田幼稚園と湯田保育所が一緒になって今の湯田幼稚園の場所に新たに『（仮称）湯田こども園』が開設されることが決まっています。形は変わっていっても、この場所で一緒に遊んだことが懐かしい思い出としてこどもたちの心に残ってくれるといいなと思っています。